

社会的処方ってなあに？

～孤立という病を地域のつながりで治す～

「社会的処方」とは薬で人を健康にするのではなく、人とのつながりを利用して人を元気にする仕組みのこと。「社会的処方」の著者、西智弘氏を講師に迎え〈いま、私たちができることはなにか？〉を一緒に考えてみませんか？

【日 時】 令和7年11月27日(木)14:00～16:00

(13時30分受付開始)

【講 師】 西 智弘(にし ともひろ)氏

(川崎市立井田病院 腫瘍内科部長・一般社団法人プラスケア代表理事)

【会 場】 川崎市総合福祉センター(エポックなかはら) 6階 研修室

【受講料】 無料

【定 員】 25名(定員を超えた場合は抽選)

【対 象】 川崎市内に在住・在勤・在学の方

【申込み】 裏面の申込フォームよりお申し込み

【申込締切】 令和7年11月10日(月)10時

【お問い合わせ】

川崎市社会福祉協議会
川崎市福祉人材バンク

【TEL】 044-739-8726

【FAX】 044-739-8740

【HP】 <https://kawasaki-jinzaibank.jp>

【お問い合わせメールアドレス】

jinzai@csw-kawasaki.or.jp



【講師プロフィール】

西 智弘(にし ともひろ)氏

川崎市立井田病院 腫瘍内科 部長
一般社団法人プラスケア代表理事



2005年北海道大学卒。室蘭日鋼記念病院で家庭医療を中心に初期研修後、2007年から川崎市立井田病院で総合内科／緩和ケアを研修。その後2009年から栃木県立がんセンターにて腫瘍内科を研修。2012年から現職。現在は抗がん剤治療を中心に、緩和ケアチームや在宅診療にも関わる。また一方で、一般社団法人プラスケアを2017年に立ち上げ代表理事に就任。「暮らしの保健室」「社会的処方研究所」の運営を中心に、地域での活動に取り組む。

日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医。

著書に『だから、もう眠らせてほしい(晶文社)』『みんなの社会的処方(学芸出版社)』などがある。



申込み方法



右記の二次元コードよりお申込みください。
申込時に、受付完了のメールが届いているか必ず確認してください。
※メールが届かない場合、受付ができていない可能性がありますので、ご注意ください。



申込み用二次元コード

上記からのお申し込みが難しい場合はご連絡ください。
TEL:044-739-8726(受付時間:平日8:30~17:00)
※締切後、抽選結果をメールにて通知いたします。



【会 場】

〒211-0053

川崎市中原区上小田中6-22-5

川崎市総合福祉センター

(エポックなかはら)

JR南武線 武蔵中原駅 徒歩1分



川崎市福祉人材バンク INSTAGRAM

施設紹介

Instagram



お知らせ

Instagram

